

ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド

愛称：ほっとステップ

運用報告書(全体版)

第4期(決算日2022年5月16日)

作成対象期間(2021年5月18日～2022年5月16日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2018年8月17日から2028年5月15日までです。	
運用方針	グローバル債券マザーファンドおよび野村短期日本国債マザーファンド(以下「各マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国の公社債ならびに残存期間の短いわが国の国債等を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図るとともに、基準価額の下値抑制を目標に運用を行ないます。各マザーファンド受益証券への投資配分比率は、当ファンドの基準価額(1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が予め定められた水準を下回らないことを目標に、当ファンドが実質的に保有する資産全体のリスク水準を考慮して決定します。 実質組入外貨建資産については、マザーファンドにおいて為替ヘッジ(他通貨による代替ヘッジを含みます。)を行なうことを基本とし、当ファンドにおいては原則として為替ヘッジを行ないません。ただし、外貨建資産に直接投資をした場合は、原則として、当ファンドで為替ヘッジを行なうことを基本とします。	
主な投資対象	ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド	各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、内外の公社債およびコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	グローバル債券マザーファンド	世界各国の公社債を主要投資対象とします。
	野村短期日本国債マザーファンド	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行ないません。株式への投資は転換社債を転換したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	グローバル債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行ないません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	野村短期日本国債マザーファンド	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益を中心に、運用の効率性および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税込 分	み騰落 金			
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 85
1期(2019年5月15日)	10,084	0	0.8	73.1	18.0	1,632
2期(2020年5月15日)	10,063	0	△0.2	71.4	14.3	2,251
3期(2021年5月17日)	10,103	0	0.4	82.8	12.6	2,680
4期(2022年5月16日)	9,734	0	△3.7	85.0	△2.4	2,432

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首) 2021年5月17日	円 10,103	% —	% 82.8	% 12.6	
5月末	10,118	0.1	86.0	15.0	
6月末	10,075	△0.3	85.4	7.7	
7月末	10,123	0.2	79.4	△1.5	
8月末	10,101	△0.0	73.2	3.3	
9月末	10,027	△0.8	77.8	6.7	
10月末	9,964	△1.4	85.1	8.4	
11月末	9,954	△1.5	84.7	12.6	
12月末	9,932	△1.7	89.4	6.9	
2022年1月末	9,888	△2.1	89.1	△2.3	
2月末	9,836	△2.6	89.7	△1.8	
3月末	9,771	△3.3	87.8	△1.1	
4月末	9,748	△3.5	86.0	△1.8	
(期末) 2022年5月16日	9,734	△3.7	85.0	△2.4	

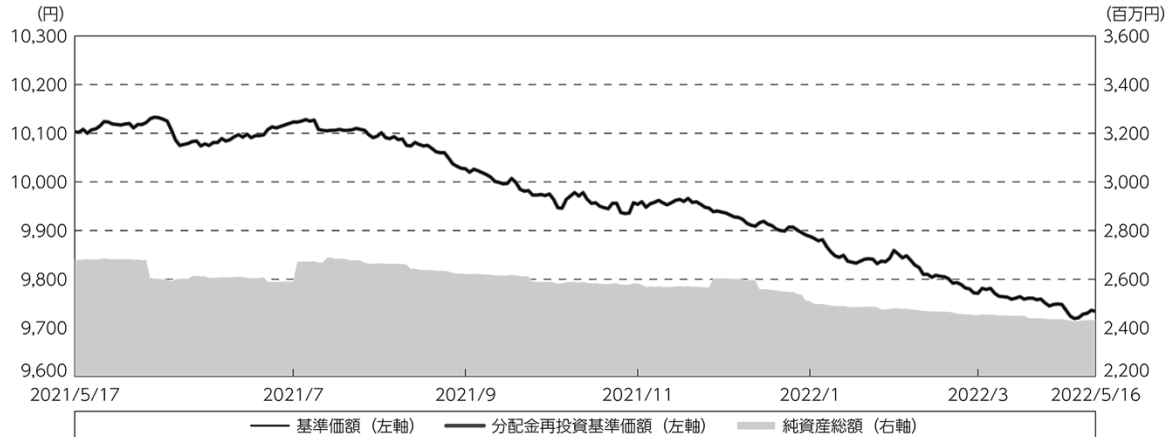
*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,103円

期 末：9,734円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 3.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年5月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

* 基準価額は3.65%の下落

基準価額は、期首10,103円から期末9,734円に369円の値下がりとなりました。

- (上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。
- (上昇) 米ドルが円に対して上昇したことによる為替差益。
- (下落) 欧州通貨が米ドルに対して下落したことによる為替差損。
- (下落) 債券利回りが上昇(価格は下落)したことによるキャピタルロス(値下がり損)。
- (下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

○投資環境

債券市場<国債利回りは米国・ドイツ・日本で上昇>

米国では、債券利回りは上昇しました。2021年の夏頃にかけては新型コロナウイルスの変異株の感染拡大を背景に債券利回りの低下（債券価格は上昇）が見られたものの、その後は高水準のインフレ率が続く中でFRB（米連邦準備制度理事会）による早期の利上げ開始が市場の一部で意識されたことで債券利回りは上昇に転じました。2022年3月のFOMC（米連邦公開市場委員会）では2018年以来となる0.25%の利上げが、続く5月のFOMCにおいても0.50%の利上げが実施され、今後数会合でも積極的な利上げを進めていく姿勢を示したことで、債券利回りには上昇圧力がかかり続けました。

ユーロ圏では、債券利回りは上昇しました。域内における変異株の感染拡大などを受けて債券利回りが低下する局面も見られたものの、新型コロナウイルスのワクチン接種ペースの加速を背景として回復の遅れていたサービス業に持ち直しが見られたことや、2022年2月に開催されたECB（欧州中央銀行）の会合において金融緩和の早期縮小が市場で強く意識された結果、債券利回りは上昇しました。その後も、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻によりさらなるインフレ高進が想定される中でECBの利上げを織り込む動きが加速し、債券利回りは一段と上昇しました。

日本では、日銀が2022年4月の決定会合において国債買い入れの指し値オペにつき、毎営業日実施することを発表するなど金融緩和策の基本的な枠組みを継続したものの、グローバルに高水準のインフレ率への警戒から金利上昇が進む中で、日本の債券利回りについても上昇しました。

為替市場<米ドル・ユーロは円に対して上昇>

高水準のインフレ率を背景にFRBとECBの金融政策正常化が意識される一方で、日銀は強力な金融緩和を継続する姿勢を堅持しており、海外と日本の金融政策格差が浮き彫りとなった結果、米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド]

期を通じて [グローバル債券マザーファンド] 受益証券および、[野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券の組入比率を高位に維持しました。

[グローバル債券マザーファンド] 受益証券の組入比率は30~90%程度とし、[野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券の組入比率は5~65%程度としました。

また、ストップライン、償還検討ラインの引き上げは行ないませんでした。

[グローバル債券マザーファンド]

米国、欧州（ユーロ圏・英国）、日本の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを2.5~5.0年前後としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー^{*}はおおむね0~9%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるための短・中期債への投資に加えて、利息収入を期待できる長期債にも投資しました。

^{*}外貨エクスポージャーとは、外貨建純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

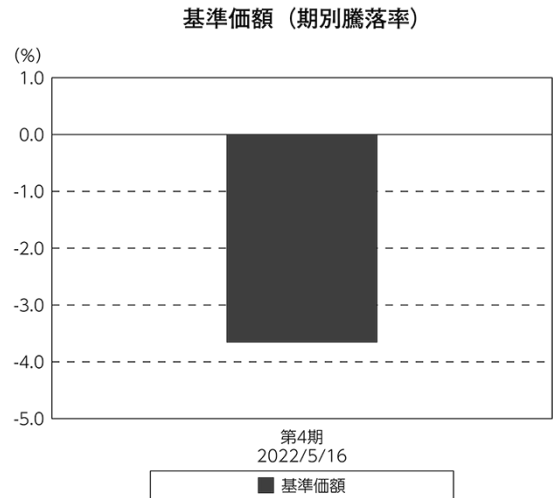
[野村短期日本国債マザーファンド]

主として残存3ヶ月程度までのTDB（国庫短期証券）や債券現先により運用しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第4期
	2021年5月18日～ 2022年5月16日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	151

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[グローバル債券マザーファンド]

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行ないます。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%±10%程度の範囲内で、市場見通しに応じて調整を行ないます。

[野村短期日本国債マザーファンド]

残存期間の短いわが国の国債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先やコールローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる国債等の利回りや余資運用の際の債券現先・コールローン等の金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

[ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド]

[グローバル債券マザーファンド] 受益証券および [野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2022年5月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 80	% 0.807	(a)信託報酬＝期中の信託報酬額÷期中の平均受益権口数
(投 信 会 社)	(39)	(0.387)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、 基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(39)	(0.387)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.008	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.008)	※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.012	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	82	0.827	
期中の平均基準価額は、9,961円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

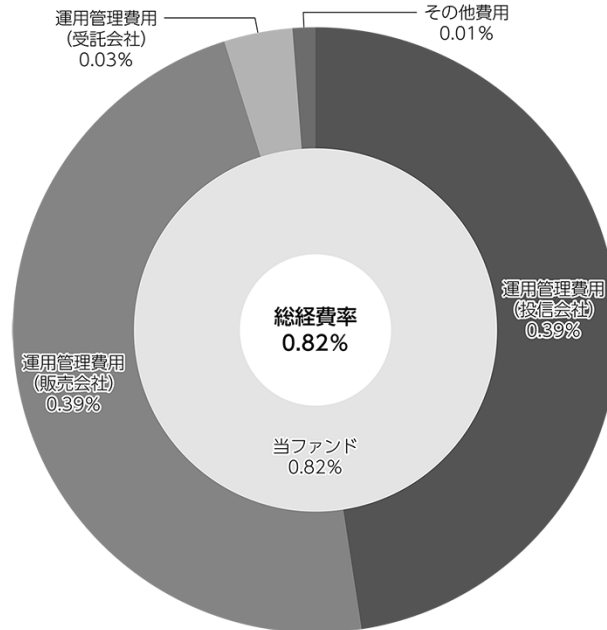
* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月18日～2022年5月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル債券マザーファンド	1,625,843	1,688,600	3,027,171	3,131,400
野村短期日本国債マザーファンド	1,824,552	1,818,800	552,767	551,100

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2022年5月16日)

利害関係人との取引状況

<ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド>
該当事項はございません。

<グローバル債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

平均保有割合 26.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<野村短期日本国債マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

平均保有割合 100.0%

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	208千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	3.7%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2022年5月16日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル債券マザーファンド	2,188,039	786,711	785,059
野村短期日本国債マザーファンド	263,212	1,534,998	1,529,472

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「参考情報」または「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2022年5月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル債券マザーファンド	785,059	32.1
野村短期日本国債マザーファンド	1,529,472	62.6
コール・ローン等、その他	128,348	5.3
投資信託財産総額	2,442,879	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* グローバル債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (2,820,366千円) の投資信託財産総額 (3,440,436千円) に対する比率は82.0%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=129.65円、1カナダドル=100.43円、1英ポンド=159.07円、1スウェーデンクローナ=12.90円、1ノルウェークローネ=13.28円、1ユーロ=134.95円、1ズロチ=28.8143円、1シンガポールドル=93.13円、1リンギ=29.4637円、1豪ドル=90.03円、1ニュージーランドドル=81.54円、1メキシコペソ=6.4486円、1ランド=8.02円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,442,879,322
コール・ローン等	78,347,855
グローバル債券マザーファンド(評価額)	785,059,236
野村短期日本国債マザーファンド(評価額)	1,529,472,231
未収入金	50,000,000
(B) 負債	10,812,534
未払金	2,377,311
未払信託報酬	8,407,734
未払利息	28
その他未払費用	27,461
(C) 純資産総額(A-B)	2,432,066,788
元本	2,498,636,301
次期繰越損益金	△ 66,569,513
(D) 受益権総口数	2,498,636,301口
1万円当たり基準価額(C/D)	9,734円

(注) 期首元本額は2,652,990,142円、期中追加設定元本額は187,864,388円、期中一部解約元本額は342,218,229円、1口当たり純資産額は0.9734円です。

○損益の状況 (2021年5月18日～2022年5月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 13,697
支払利息	△ 13,697
(B) 有価証券売買損益	△ 66,705,769
売買益	2,411,500
売買損	△ 69,117,269
(C) 先物取引等取引損益	△ 4,212,262
取引損	△ 4,212,262
(D) 信託報酬等	△ 20,775,801
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 91,707,529
(F) 前期繰越損益金	△ 14,425,442
(G) 追加信託差損益金	39,563,458
(配当等相当額)	(22,442,605)
(売買損益相当額)	(17,120,853)
(H) 計(E+F+G)	△ 66,569,513
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	△ 66,569,513
追加信託差損益金	39,563,458
(配当等相当額)	(22,613,217)
(売買損益相当額)	(16,950,241)
分配準備積立金	15,353,853
繰越損益金	△121,486,824

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年5月18日～2022年5月16日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年5月18日～ 2022年5月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,486,338円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	22,613,217円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	12,867,515円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	37,967,070円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	151円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2022年5月16日現在)

<グローバル債券マザーファンド>

下記は、グローバル債券マザーファンド全体(3,435,424千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	396,000	402,557	11.7	—	11.7	—	—
合 計	396,000	402,557	11.7	—	11.7	—	—

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
国庫債券 利付 (10年) 第353回	0.1	61,000	60,959	2028/12/20	
国庫債券 利付 (10年) 第354回	0.1	267,000	266,546	2029/3/20	
国庫債券 利付 (10年) 第358回	0.1	4,000	3,973	2030/3/20	
国庫債券 利付 (20年) 第153回	1.3	64,000	71,077	2035/6/20	
合 計		396,000	402,557		

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	420	361	46,886	1.4	—	0.6	—	0.7
カナダ	千カナダドル 3,200	千カナダドル 2,789	280,137	8.2	—	8.2	—	—
イギリス	千英ポンド 300	千英ポンド 276	43,913	1.3	—	—	1.3	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 36,000	千スウェーデンクローナ 35,100	452,791	13.2	—	—	4.8	8.4
ノルウェー	千ノルウェークローネ 10,000	千ノルウェークローネ 10,124	134,459	3.9	—	—	—	3.9
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	160	117	15,844	0.5	—	0.5	—	—
イタリア	4,900	4,806	648,668	18.9	—	—	18.9	—
スペイン	2,700	2,844	383,911	11.2	—	2.3	8.9	—
シンガポール	千シンガポールドル 400	千シンガポールドル 400	37,264	1.1	—	—	—	1.1
マレーシア	千リンギ 1,400	千リンギ 1,199	35,350	1.0	—	1.0	—	—
オーストラリア	千豪ドル 5,100	千豪ドル 4,763	428,845	12.5	—	12.5	—	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 450	千ニュージーランドドル 427	34,830	1.0	—	—	1.0	—
メキシコ	千メキシコペソ 15,000	千メキシコペソ 13,502	87,072	2.5	—	—	2.5	—
合 計	—	—	2,629,976	76.7	—	25.1	37.4	14.2

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY N/B	1.875	220	167	21,690	2051/11/15
	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	0.375	200	194	25,195	2023/9/15
小 計						46,886	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF)	2.15	1,600	1,413	141,996	2031/6/2
		PROVINCE OF ALBERTA	2.05	700	626	62,909	2030/6/1
		PROVINCE OF QUEBEC	1.5	900	749	75,231	2031/9/1
小 計						280,137	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF)	0.25	300	276	43,913	2026/12/15
小 計						43,913	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	0.375	23,000	22,366	288,533	2024/4/11
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.25	5,000	4,882	62,987	2025/5/12
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.75	8,000	7,850	101,270	2026/11/12
小 計						452,791	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.0	10,000	10,124	134,459	2024/3/14
小 計						134,459	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	—	160	117	15,844	2050/8/15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.75	1,600	1,623	219,104	2024/7/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	—	800	781	105,444	2024/8/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0.5	2,500	2,401	324,119	2026/2/1
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.75	1,800	1,896	255,883	2024/10/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.9	300	359	48,580	2026/7/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	0.8	600	588	79,447	2027/7/30
小 計						1,048,425	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	1.75	400	400	37,264	2023/2/1
小 計						37,264	
マレーシア				千リンギ	千リンギ		
	国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	2.632	1,400	1,199	35,350	2031/4/15
小 計						35,350	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
	特殊債券 (除く金融債)	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	2,000	1,962	176,692	2027/7/19
		INTER-AMERICAN DEVEL BK	3.1	600	578	52,060	2028/2/22
		KOMMUNALBANKEN AS	2.4	2,500	2,222	200,091	2029/11/21
小 計						428,845	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.5	450	427	34,830	2024/5/15
小 計						34,830	

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
メキシコ	国債証券 MEX BONOS DESARR FIX RT	%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
		5.75	15,000	13,502	87,072	2026/3/5
小	計				87,072	
合	計				2,629,976	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国内	債券先物取引	10年国債標準物	百万円	百万円
			—	149
外国	債券先物取引	TNOTE (2YEAR)	438	—
		TNOTE (5YEAR)	—	161
		AU10YR	—	218
		BOBL	—	103
		BUXL	22	—
		CANADA	—	277
		SCHATZ	149	—
T-ULTRA	40	—		

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

グローバル債券マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日2021年10月11日）

作成対象期間（2020年10月13日～2021年10月11日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国の公社債を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。 投資する公社債は、投資時点においてBBB格相当以上の格付（格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。）を有する公社債とし、日本を含む先進国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）を中心に投資します。
主な投資対象	世界各国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債組入比率	債券先物比率	純資産額
	期騰落	期中率				
(設定日) 2016年11月22日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 14,152
1期(2017年10月10日)	10,032	0.3	△0.04	93.9	△15.3	10,244
2期(2018年10月10日)	9,877	△1.5	△0.05	75.4	27.6	7,539
3期(2019年10月10日)	10,430	5.6	△0.11	87.4	13.3	12,432
4期(2020年10月12日)	10,565	1.3	△0.10	90.7	14.9	9,172
5期(2021年10月11日)	10,424	△1.3	△0.08	80.1	9.5	8,154

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指標（＝1ヵ月円LIBOR）は、期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したものです。

*LIBOR：London Inter-Bank Offered Rate

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債組入比率	債券先物比率
	騰落	率			
(期首) 2020年10月12日	円 10,565	% —	% —	% 90.7	% 14.9
10月末	10,552	△0.1	△0.00	84.5	14.4
11月末	10,608	0.4	△0.01	84.9	11.9
12月末	10,632	0.6	△0.02	80.5	12.5
2021年1月末	10,626	0.6	△0.03	79.1	18.9
2月末	10,473	△0.9	△0.03	84.8	13.6
3月末	10,467	△0.9	△0.04	83.8	17.3
4月末	10,508	△0.5	△0.05	88.2	13.2
5月末	10,519	△0.4	△0.05	87.6	17.1
6月末	10,480	△0.8	△0.06	87.4	9.8
7月末	10,552	△0.1	△0.06	77.5	△1.6
8月末	10,539	△0.2	△0.07	74.8	3.9
9月末	10,456	△1.0	△0.07	79.0	8.9
(期末) 2021年10月11日	円 10,424	% △1.3	% △0.08	% 80.1	% 9.5

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ファンドの参考指標は1ヵ月円LIBORであり、利率表示のため、基準価額と併記する形でグラフ掲載はしていません。

○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は1.33%の下落

基準価額は、期首10,565円から期末10,424円に、141円の値下がりとなりました。

(上昇) 債券を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）。

(上昇) 米ドルが円に対して上昇したことによる為替差益。

(下落) 債券利回りが上昇（価格は下落）したことによるキャピタルロス（値下がり損）。

(下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

○当ファンドのポートフォリオ

米国、欧州（ユーロ圏・英国）、日本の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）に分散投資を行ない、デュレーション※を3.5～5.0年程度としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンドの外貨エクスポージャー※※はおおむね0～5%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるために短・中期債へ投資したほか、相対的に高い利息収入を期待できる長期債にも投資しました。

※ デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。

※※外貨エクスポージャーとは、外貨純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率です。

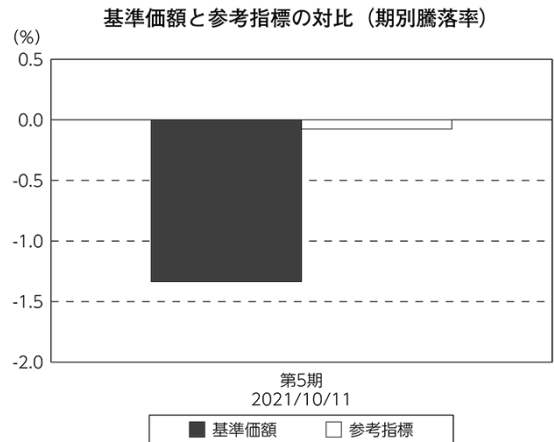
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

参考指標としている1ヵ月円LIBORの収益率※が-0.08%となったのに対し、基準価額の騰落率は-1.33%となりました。

※期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。



(注) 参考指標は、1ヵ月円LIBORです。

(主なプラス要因)

債券を保有していたことによるインカムゲイン。

米ドルが円に対して上昇したことによる為替差益。

(主なマイナス要因)

債券利回りが上昇したことによるキャピタルロス。

対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

◎今後の運用方針

新型コロナウイルスの変異株の感染拡大が見られる地域もあるものの、ワクチン接種の進行により重症化率が抑えられていることから経済活動の正常化が進み、世界的に景気回復が続くと想定しています。引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、日本を含む先進国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）を中心に投資し、金利リスクを適切に調整して安定的な収益の獲得を目指します。また、通貨変動リスクを低減するために為替ヘッジを行ない、グローバル債券マザーファンドの外貨エクスポージャーは同マザーファンドの純資産総額の0～20%程度の範囲で調整を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年10月13日～2021年10月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.009 (0.009)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.014 (0.011) (0.003)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.023	
期中の平均基準価額は、10,534円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月13日～2021年10月11日)

公社債

		買付額	売付額	
国内	国債証券	千円 3,426,858	千円 3,918,073 (600,000)	
	アメリカ	国債証券 千米ドル 1,055	千米ドル 1,054	
カナダ	地方債証券	千カナダドル 6,188	千カナダドル 9,647	
	特殊債券	7,443	6,355	
イギリス	国債証券	千英ポンド -	千英ポンド 419	
	地方債証券	291	-	
スウェーデン	特殊債券	千スウェーデンクローナ -	千スウェーデンクローナ 24,027	
ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 7,578	千ノルウェークローネ -	
ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
ドイツ	国債証券	1,046	-	
	イタリア	国債証券 12,101	8,283	
	フランス	国債証券	908	-
		特殊債券	-	1,234
	スペイン	国債証券 4,441	5,786	
ポーランド	国債証券	千ズロチ 48,561	千ズロチ 57,782	
シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 1,236	千シンガポールドル 2,115	
マレーシア	国債証券	千リンギ 5,897	千リンギ 5,887	
オーストラリア	国債証券	千豪ドル 1,269	千豪ドル 1,285	
	特殊債券	-	4,444	
ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 1,519	千ニュージーランドドル 1,233	
メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 13,492	千メキシコペソ 51,997	

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 1,820	百万円 1,821
外国	債券先物取引	15,868	16,550	4,872	4,946

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月13日～2021年10月11日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	753千円
うち利害関係人への支払額 (B)	26千円
(B) / (A)	3.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2021年10月11日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	407,000	508,272	6.2	—	6.2	—	—
合 計	407,000	508,272	6.2	—	6.2	—	—

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
国庫債券 利付 (30年) 第35回	2.0	37,000	47,711	2041/9/20
国庫債券 利付 (30年) 第39回	1.9	210,000	269,898	2043/6/20
国庫債券 利付 (30年) 第41回	1.7	40,000	49,886	2043/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第141回	1.7	120,000	140,776	2032/12/20
合 計		407,000	508,272	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	2,100	2,145	240,943	3.0	—	—	—	3.0
カナダ	千カナダドル	千カナダドル						
	7,500	7,626	686,956	8.4	—	7.7	0.7	—
イギリス	千英ポンド	千英ポンド						
	300	286	43,948	0.5	—	0.5	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ						
	38,000	38,783	498,370	6.1	—	1.3	4.8	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
	28,000	29,222	384,271	4.7	—	—	4.7	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	1,000	978	127,153	1.6	—	1.6	—	—
イタリア	12,300	12,688	1,649,547	20.2	—	—	14.6	5.7
フランス	3,100	3,081	400,642	4.9	—	4.9	—	—
スペイン	3,800	4,308	560,089	6.9	—	—	6.9	—
ポーランド	千ズロチ	千ズロチ						
	15,000	15,817	446,478	5.5	—	—	5.5	—
シンガポール	千シンガポールドル	千シンガポールドル						
	1,200	1,220	101,347	1.2	—	—	—	1.2
オーストラリア	千豪ドル	千豪ドル						
	7,800	8,421	692,192	8.5	—	6.5	2.0	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル						
	1,500	1,429	111,474	1.4	—	1.4	—	—
メキシコ	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
	15,000	14,252	77,277	0.9	—	—	0.9	—
合 計	—	—	6,020,697	73.8	—	23.9	40.0	9.9

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BK OF JAPAN	2.5	2,100	2,145	240,943	2022/10/18
小	計					240,943	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF)	2.15	1,600	1,591	143,369	2031/6/2
		PROVINCE OF ALBERTA	2.9	1,800	1,920	173,035	2028/12/1
		PROVINCE OF ALBERTA	2.05	1,600	1,591	143,358	2030/6/1
		PROVINCE OF QUEBEC	2.5	600	630	56,798	2026/9/1
		PROVINCE OF QUEBEC	1.5	900	845	76,190	2031/9/1
	特殊債券 (除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST	2.35	1,000	1,045	94,204	2027/6/15
小	計					686,956	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF)	0.25	300	286	43,948	2026/12/15
小	計					43,948	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	0.375	25,000	25,144	323,106	2024/4/11
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.25	5,000	5,163	66,347	2025/5/12
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.75	8,000	8,476	108,916	2026/11/12
小	計					498,370	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.0	28,000	29,222	384,271	2024/3/14
小	計					384,271	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1.25	200	249	32,487	2048/8/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	—	800	728	94,666	2050/8/15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.45	2,500	2,544	330,819	2022/9/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0.3	1,000	1,013	131,766	2023/8/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5	1,000	1,115	145,015	2024/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	1.75	2,000	2,109	274,170	2024/7/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	—	800	805	104,696	2024/8/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0.5	5,000	5,100	663,079	2026/2/1
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	—	900	883	114,810	2031/11/25
	特殊債券 (除く金融債)	AGENCE FRANCAISE DEVELOP	0.25	500	506	65,855	2029/6/29
		BPIFRANCE FINANCEMENT SA	0.05	1,700	1,692	219,976	2029/9/26
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	—	800	810	105,301	2024/5/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.75	2,000	2,199	285,958	2024/10/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.9	1,000	1,298	168,828	2026/7/30
小	計					2,737,433	
ポーランド				千ズロチ	千ズロチ		
	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	3.25	15,000	15,817	446,478	2025/7/25
小	計					446,478	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	1.75	1,200	1,220	101,347	2023/2/1
小	計					101,347	

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円		
	特殊債券 (除く金融債)	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	2,000	2,215	182,124	2027/7/19
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	3.1	1,800	1,968	161,789	2026/8/17
		INTER-AMERICAN DEVEL BK	3.1	1,500	1,642	134,979	2028/2/22
		KOMMUNALBANKEN AS	2.4	2,500	2,595	213,299	2029/11/21
小	計					692,192	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.5	1,500	1,429	111,474	2031/5/15
小	計					111,474	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.75	15,000	14,252	77,277	2026/3/5
小	計					77,277	
合	計					6,020,697	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国内	債券先物取引	10年国債標準物	百万円	百万円
			—	453
外	債券先物取引	AU03YR	—	266
		AU10YR	—	137
		BUNDS	285	—
		CANADA	—	140
		SCHATZ	1,225	—
国		TNOTE(10YEAR)	58	—
		T-ULTRA	—	84
		ULTRA(10YEAR)	291	—

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2021年10月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,528,970	78.9
コール・ローン等、その他	1,748,654	21.1
投資信託財産総額	8,277,624	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産(6,182,164千円)の投資信託財産総額(8,277,624千円)に対する比率は74.7%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.30円、1カナダドル=90.08円、1英ポンド=153.17円、1スウェーデンクローナ=12.85円、1ノルウェークローネ=13.15円、1ユーロ=130.00円、1ズロチ=28.2269円、1シンガポールドル=83.02円、1豪ドル=82.19円、1ニュージーランドドル=77.97円、1メキシコペソ=5.4219円、1ランド=7.51円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年10月11日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	14,070,065,286	
コール・ローン等	1,615,587,049	
公社債(評価額)	6,528,970,623	
未収入金	5,814,484,838	
未収利息	33,564,859	
前払費用	5,302,657	
差入委託証拠金	72,155,260	
(B) 負債	5,915,152,289	
未払金	5,881,751,685	
未払解約金	33,400,000	
未払利息	604	
(C) 純資産総額(A-B)	8,154,912,997	
元本	7,822,971,441	
次期繰越損益金	331,941,556	
(D) 受益権総口数	7,822,971,441口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,424円	

(注) 期首元本額は8,681,499,882円、期中追加設定元本額は6,844,359,508円、期中一部解約元本額は7,702,887,949円、1口当たり純資産額は1.0424円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ワールドボンド・ファンド 6,026,689,545円
 ・ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド 1,796,281,896円

○損益の状況 (2020年10月13日～2021年10月11日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	136,641,800	
受取利息	137,090,535	
支払利息	△ 448,735	
(B) 有価証券売買損益	△ 212,453,862	
売買益	895,122,157	
売買損	△1,107,576,019	
(C) 先物取引等取引損益	△ 33,882,585	
取引益	64,855,113	
取引損	△ 98,737,698	
(D) 保管費用等	△ 1,198,904	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 110,893,551	
(F) 前期繰越損益金	490,909,123	
(G) 追加信託差損益金	387,940,492	
(H) 解約差損益金	△ 436,014,508	
(I) 計(E+F+G+H)	331,941,556	
次期繰越損益金(I)	331,941,556	

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村短期日本国債マザーファンド

運用報告書

第4期（決算日2022年5月16日）

作成対象期間（2021年5月18日～2022年5月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とし、流動性の確保と金融市場の短期金利水準に応じた投資成果を目指して運用を行いません。
主な投資対象	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	落中率			
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000		% -	% -	% -	百万円 26
1期(2019年5月15日)	9,984		△0.2	96.2	-	222
2期(2020年5月15日)	9,972		△0.1	95.7	-	467
3期(2021年5月17日)	9,974		0.0	91.8	-	262
4期(2022年5月16日)	9,964		△0.1	89.8	-	1,529

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

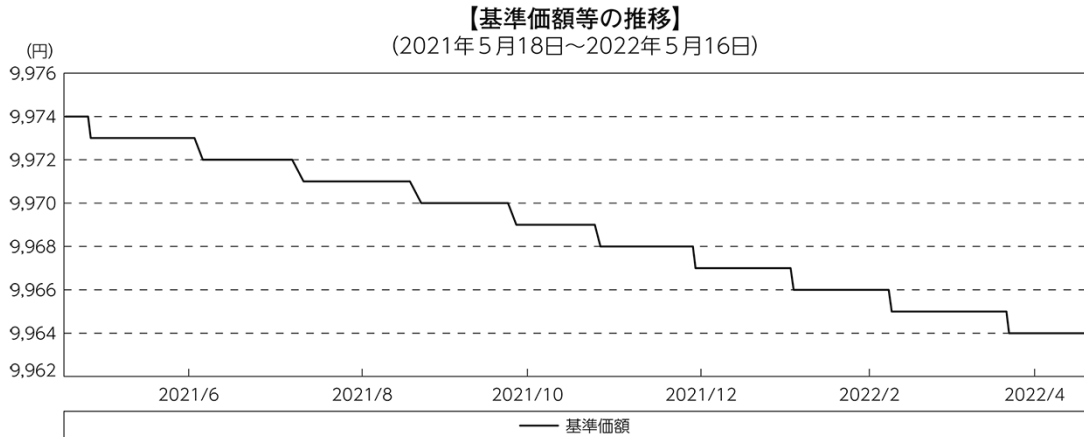
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2021年5月17日	円 9,974		% -	% 91.8	% -
5月末	9,973		△0.0	92.6	-
6月末	9,973		△0.0	93.1	-
7月末	9,972		△0.0	102.5	-
8月末	9,971		△0.0	92.9	-
9月末	9,970		△0.0	89.0	-
10月末	9,969		△0.1	93.4	-
11月末	9,968		△0.1	96.1	-
12月末	9,967		△0.1	90.4	-
2022年1月末	9,967		△0.1	90.5	-
2月末	9,966		△0.1	90.4	-
3月末	9,965		△0.1	90.1	-
4月末	9,964		△0.1	90.1	-
(期末) 2022年5月16日	9,964		△0.1	89.8	-

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している国債等のマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、消費や生産、雇用環境などには持ち直しの動きが見られました。このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2021年12月には、2022年3月末が期限となっていた「新型コロナ対応資金繰り支援特別プログラム」について中小企業向けに部分的な延長を決定しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、期を通して-0.1%前後で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は0～-0.05%程度で推移しました。

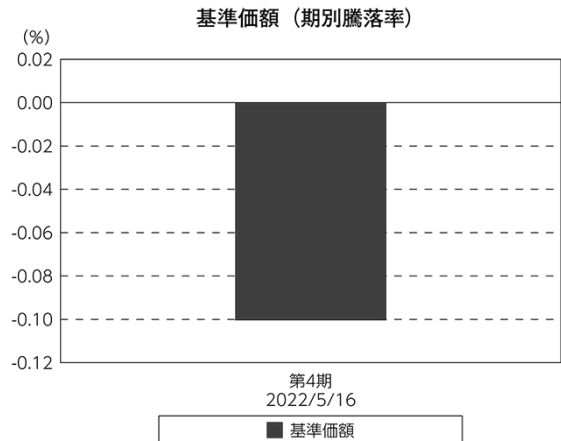
○当ファンドのポートフォリオ

主として残存3ヶ月程度までのTDBや債券現先により運用いたしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存期間の短いわが国の国債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先やコールローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる国債等の利回りや余資運用の際の債券現先・コールローン等の金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2022年5月16日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2021年5月18日～2022年5月16日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 4,432,996	千円 230,022 (3,070,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2022年5月16日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
公社債	百万円 4,382	百万円 654	% 14.9	百万円 180	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2022年5月16日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	1,373,000 (1,373,000)	1,373,237 (1,373,237)	89.8 (89.8)	— (—)	— (—)	— (—)	89.8 (89.8)
合 計	1,373,000 (1,373,000)	1,373,237 (1,373,237)	89.8 (89.8)	— (—)	— (—)	— (—)	89.8 (89.8)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国庫短期証券 第1043回		—	35,000	35,002	2022/6/10
国庫短期証券 第1045回		—	45,000	45,003	2022/6/16
国庫短期証券 第1058回		—	95,000	95,001	2022/5/23
国庫短期証券 第1060回		—	120,000	120,005	2022/5/30
国庫短期証券 第1062回		—	50,000	50,002	2022/6/6
国庫短期証券 第1063回		—	20,000	20,001	2022/6/13
国庫短期証券 第1065回		—	210,000	210,017	2022/6/20
国庫短期証券 第1067回		—	50,000	50,004	2022/6/27
国庫短期証券 第1069回		—	64,000	64,007	2022/7/4
国庫短期証券 第1072回		—	110,000	110,024	2022/7/19
国庫短期証券 第1073回		—	205,000	205,041	2022/7/25
国庫短期証券 第1076回		—	151,000	151,060	2022/8/1
国庫短期証券 第1077回		—	178,000	178,052	2022/8/8
国庫短期証券 第1079回		—	40,000	40,012	2022/8/15
合 計			1,373,000	1,373,237	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年5月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,373,237	% 86.9
コール・ローン等、その他	206,197	13.1
投資信託財産総額	1,579,434	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,579,434,432
コール・ローン等	206,196,891
公社債(評価額)	1,373,237,541
(B) 負債	50,000,075
未払解約金	50,000,000
未払利息	75
(C) 純資産総額(A-B)	1,529,434,357
元本	1,534,998,225
次期繰越損益金	△ 5,563,868
(D) 受益権総口数	1,534,998,225口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,964円

(注) 期首元本額は263,212,666円、期中追加設定元本額は1,824,552,998円、期中一部解約元本額は552,767,439円、1口当たり純資産額は0.9964円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド 1,534,998,225円

○損益の状況 (2021年5月18日～2022年5月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 782,601
受取利息	△ 767,319
支払利息	△ 15,282
(B) 有価証券売買損益	△ 4,068
売買益	7,276
売買損	△ 11,344
(C) 当期損益金(A+B)	△ 786,669
(D) 前期繰越損益金	△ 691,640
(E) 追加信託差損益金	△5,752,998
(F) 解約差損益金	1,667,439
(G) 計(C+D+E+F)	△5,563,868
次期繰越損益金(G)	△5,563,868

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。